



熊谷市税条例の一部を改正する条例、工事請負契約の締結について (熊谷市立中条中学校、吉岡中学校及び熊谷東小学校屋内運動場建築工事)などを可決

平成23年6月市議会定例会は、6月8日から6月27日までの20日間を会期として開かれました。この議会では、「平成23年度熊谷市一般会計補正予算」などの市長提出議案19件を審査し、10件を原案可決、6件を承認、3件の人事案件に同意しました。また、議員提出議案4件を原案どおり可決しました。

特別委員会を設置

6月27日、次の3つの特別委員会が設置され、それぞれ正副委員長の互選を行いました。

(◎委員長 ○副委員長)
議会改革特別委員会

- | | |
|--------|--------|
| ◎松本貢市郎 | ○大嶋 和浩 |
| 関口 弥生 | 野澤 久夫 |
| 山田 忠之 | 桜井くるみ |
| 三浦 和一 | 森 新一 |
| 福田 勝美 | 新井 清次 |
| ◎栗原 健昇 | ○杉田 茂実 |
| 小池 厚 | 閑野 高広 |
| 林 幸子 | 小林 一貫 |
| 松浦 紀一 | 松本 富男 |
| 加賀崎千秋 | 小林 甚一 |
| 大久保照夫 | |

防災対策特別委員会

- | | |
|--------|--------|
| ◎新井 正夫 | ○富岡 信吾 |
| 守屋 淳 | 原口 健二 |
| 黒澤三千夫 | 須永 宣延 |
| 大山美智子 | 松岡 兵衛 |
| 新井 昭安 | 並木 正一 |

6月定例会の概要

初日(6月8日)の本会議では、市長から「3月11日に発生した東日本大震災から3カ月になろうとしている。この大震災により、1万5千人を超える方々が犠牲になった。謹んで哀悼の意を表すとともに被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。本市に

は、旧市立女子高校の一時避難所をはじめ、市営住宅や個人のお宅などに140名を超える皆様が避難している。去る5月10日には、『東日本大震災オール熊谷自立支援ネットワーク』が設立され、事業者団体、医療・福祉支援団体、市民及び市などが連携して、被災者の就労、居住、生活、教育などを熊谷市民の善意と熱いまごころで支援しており、その事業展開に大いに期待するとともに、本市も積極的に参画していきたいと考えている。この度の未曾有の災害に対し、本市としては、被災者支援として旧市立女子高校への避難者の受け入れのほか、市民の皆様から提供していただいた各種の支援物資や市の備蓄品、自転車などをトラック協会の協力をいただき被災地へお届けした。市内における被害への対応として、屋根瓦に被害を受けた方への見舞金支給や修繕費用の融資、農業経営安定資金融資の新設、



中小企業一般事業資金制度の拡充を図っている。これらの緊急を要する経費には、予備費を活用しているところである。さらに子供たちの安全・安心のため、小・中学校や保育所などの校庭や園庭の放射線量を測定し、結果を6日に公表した。こうした中、市内では6月1日から妻沼聖天山歓喜院本殿の一般公開を皮切りに、うちわ祭や第62回花火大会も例年どおり開催されることとなった。また、気象庁が発表した6月から8月の3カ月予報によると、昨年並み以上の暑さとなることが予想されており、さらに東日本大震災による電力不足に伴う節電も、一律15%の削減目標が示されている。本市の節電対策では、

本庁舎の最大使用電力量を対前年比で約29%削減し、各施設でおおむね20%〜25%程度の削減を目標に率先して取り組んでいる。

今回の補正予算では、東日本大震災の経験を踏まえ、災害時の行政機能の停滞を回避し、市民の安全・安心を守るため、本庁舎の耐震診断に要する経費を計上した。民生費、土木費及び教育費では市民の皆様からいただいた寄附金を市民しあわせ基金、みどりの基金、文化振興基金にそれぞれ積み立てるものである。このほか、一般議案では地方税法の一部改正に伴い、東日本大震災の被災者等に係る市民税及び固定資産税の特例措置を定める『熊谷市税条例の一部を改正する条例』などを提案している。旨が述べられませんでした。

13日の本会議では、条例案や予算案に対する質疑が行われました。そして各議案は、所管の常任委員会に付託されました。

14日には、総務文教常任委員会及び福祉環境常任委員会において、また、15日には、都市建設常任委員会において、付託された議案についてそれ



東日本大震災による本市の屋根瓦への被害

ぞれ審査が行われました。20日、21日、22日の3日間は、20人の議員による市政に関する一般質問が行われました。

最終日(27日)の本会議では、各常任委員長から案件審査の経過及び結果が報告され、質疑、討論を行い、市長提出議案をすべて原案どおり可決しました。

また、議員提出議案を原案どおり可決したほか、固定資産評価委員の選任及び人権擁護委員候補者の推薦について同意し、6月定例会は閉会しました。

可決された主な議案

◇平成23年度熊谷市一般会計補正予算(第1号)
歳入歳出予算の総額をそれぞれ587億1,229万

7千円とするもの。

◇熊谷市税条例の一部を改正する条例

「地方税法」の一部改正に伴い、東日本大震災の被災者等に係る市民税及び固定資産税の特例措置を定めるもの

◇熊谷市立赤城山の家条例を廃止する条例

熊谷市立赤城山の家を廃止するもの

◇工事請負契約の締結について

熊谷市立中条中学校、吉岡中学校及び熊谷東小学校の屋内運動場建築工事の請負契約を締結するもの

◇財産の取得について

消防ポンプ自動車を取得するもの

◇財産の取得について

救助工作車を取得するもの

◇市道路線の認定について

都市計画法の規定に基づき本市に帰属された道路を市道路線として認定するもの

もの

◇市道路線の廃止について
道路用地の売払いに伴い、市道路線を廃止するもの

◇人権擁護委員候補者の推薦に同意

馬場 員夫氏
舞原 正氏

永年勤続議員表彰される

全国並びに埼玉県市議会議長会から、次の議員が永年勤続議員として表彰されました。
〔10年以上勤続表彰〕

小林 甚一



磯崎議長から永年勤続表彰状の伝達を受ける小林議員(右)